

## 恒例の盆セール 利府町ふれあい館 ～花求め早朝に列～

8月11日の早朝に利府町の「ふれあい館」前に40人前後の行列ができ、前方には約40個の様々な切り花が入った鉢が二列に並ぶ。毎年恒例となっているお盆セールだ。

ふれあい館は「十符の里利府」の農産物直売所としてオープンして13年目を迎えている。地元の生産者が運営し、野菜や果物、漬物などの加工品などを販売する。現在の会員数は主に高齢化と担い手不足により、15名と5年ほど前の半数になった。

一方で、新たな野菜の生産にチャレンジし、学校給食に野菜を提供する中で小学校を訪問して野菜や特産の「利府梨」について出前講習をするなど生産者の方々は意欲的だ。また、品薄傾向にあった花については年々生産数を増やし、お盆セールに向けて生育を調整してきた。



行列のお目当ては、朝摘んだばかりの淡い紫や白の「トルコキキョウ」、鮮やかな赤や黄色の「キク」だ。通常より2割から3割安く販売され、一人当たりが購入できる数量を制限したものの午前中で完売となった。

花を買い求めた客は色とりどりの花々に満足した様子だった。

【記事提供：利府町農業委員会】